

平成21年(2009年)
毎月/1日・15日発行
発行/東村山市
編集/経営政策部広報広聴課
〒189-8501 東村山市本町1-2-3

☎ 042-393-5111(代表) ファクス 042-393-6846
市長へのファクス 042-393-9669
ホームページ <http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp>
携帯電話用 <http://mobile.city.higashimurayama.lg.jp/>



今号の主な内容

- インフルエンザ、サンバルネ、納税…2面
- 地上デジタル放送…3面
- 市民文化祭…4・5面
- 環境美化デー、児童クラブ、健康…6面
- ふるさと歴史館、スポーツセンター…7面
- とんぼ工房、官公署、地蔵まつり…8面

東村山市リサイクルフェア

日時 10月18日(日) 午前10時～午後3時 ※雨天中止
場所 市役所駐車場 ★車でのお来場はご遠慮ください。

フリーマーケット

日用品から衣類まで、様々な品物が55区画に大集合します。(出店の募集は終了しました。)

アクリルたわし講習会

経済的で環境にやさしいアクリル毛糸でオリジナルたわしを作ります。
※申込み不要、直接会場へ

ごみ減量・リサイクル相談室

日常のごみの出し方など、ごみに関する相談や再利用できる紙とできない紙の区別などについて、分かりやすく説明します。
※申込み不要、直接会場へ

模擬店

福祉団体による軽食コーナー

ごみ減量の体験学習

美住リサイクルショップ運営委員会の皆さんが、ごみ分別ゲームや自転車による発電等の体験学習コーナーを設置します。
※申込み不要、直接会場へ
問い合わせ 資源循環部ごみ減量推進課



フリーマーケットのようす

美住リサイクルショップ


ごみ講座 特別編

浅井慎平氏特別講演ほか

日時 11月15日(日) 午後0時30分～3時(午後0時15分開場)
場所 いきいきプラザ3階マルチメディアホール
対象 市内在住・在勤のかた
定員 先着70名
内容 ①「科学の視点から実験を通して地球環境を考える」(東京理科大学川村康文研)

②浅井慎平氏特別講演「フアインダーから見た環境とエネルギー」
研究室による
申込み・問い合わせ 10月18日(日)午前10時から電話で夢ハウス ☎394・1141へ

参加費 無料
協力 首都圏エネルギー懇談会



浅井慎平氏 (写真家)

1965年日本広告写真家協会賞受賞後、写真集「ビートルズ東京」でメジャーデビュー。その後PARCOをはじめ様々な広告制作で高い評価を得る。映画「キッドナップ・ブルース」では脚本、監督、撮影、照明の4役をこなした。1991年千葉県千倉町に“海岸美術館”を設立。TBS「サンデーモーニング」等に出演中。

東村山市第4次総合計画

市民ワークショップ

「東村山の未来を考える市民会議」から市長へ提言書を提出しました

去る8月8日、市民センターにおいて、第10回市民ワークショップ「東村山の未来を考える市民会議」(市への提言発表会)が開催され、市民会議から市長へ提言書が提出されました。

同会議は、「みんなで創る、みんなの東村山」を合言葉に、平成23年度から始まる第4次総合計画に、広く市民の皆さんのご意見を取り入れるため、公募市民72名と会議のサポーター

ポット役を務める市職員24名により今年1月にスタートしました。

メンバーは、①みどり・環境・ごみ分野、②道路・交通・基盤整備分野、③農業・商工業・観光・消費生活分野、④防災・防犯分野、⑤教育分野、⑥子育て分野、⑦文化・芸術・生涯学習・スポーツ・歴史・伝統分野、⑧健康・福祉分野、⑨行財政・協働・情報化等その他分野の9つのグループ

プに分かれ、足掛け8か月にわたり議論を重ねてきました。

「市への提言」には、「市民が安心・安全にくらせるあこがれの街」、「出あい・支えあい、助けあい、すべての人が主役になるまち」といった、将来の東村山のあるべき姿や、それを実現するための取り組みのアイデアについて記載されています。

今後、市では、「市への提言」を尊重しながら、第4次総合計画の素案を作成します。そして、市民フォーラムなどを通じて素案に対する意見の募集を行い、来年には、第4次総合計画の案を市長が市議会に上程する予定です。

第10回 大好き東村山 写真コンクール作品募集

東村山市内の風景やお気に入りの場所、楽しい催しや出来事など、東村山らしさを表現したとっておきの写真をご応募ください。

応募期間 10月26日(月)～11月30日(月)(必着)

対象 市内在住・在勤・在学のかた

入賞 最優秀賞1名、優秀賞3名、佳作5名、市長特別賞1名

応募規定

- 未発表のもので、平成20年11月29日以降に市内で撮影したもの。
- 作品は、35mmフィルム又はデジタルカメラで撮影し、2Lサイズ(キャビネ判)で提出してください。ただし、合成等は不可。

※応募作品数は1人1点、人物が被写体の場合は、必ず事前に承諾を得てください。

応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、作品とともに広報広聴課(本庁舎3階、又は同コンクールのポスター)が掲示してある東村山市商工会加盟の写真店へ

※広報広聴課へは郵送可(〒189-8501 広報広聴課)

応募用紙 公民館、図書館、ふるさと歴史館、スポーツセンター、広報広聴課、東村山駅、東京みらい農業協同組合東村山支店、同コンクールのポスターが掲示してある東村山市商工会加盟の写真店等で配布

★市のホームページの「新着情報」で、応募規定・応募用紙が取得できます。また、第9回までの入賞作品がご覧になれます。

審査 市長ほか審査員による審査会を12月に実施発表 応募されたかた全員に通知

※入賞作品は市報2月1日号に掲載(予定)

表彰式 平成22年1月(予定)

その他

- 応募作品の使用権は、市に帰属し、市報や市のホームページ等で活用させていただきます。
- 応募作品は返却しません。

協力 東村山市商工会、東京みらい農業協同組合東村山支店、西武鉄道株式会社

問い合わせ 経営政策部広報広聴課

第36回 東村山市民文化祭

各館のプログラムを4・5面に掲載しています



市民文化祭のようす



「市への提言発表会」終了後に撮影された集合写真

「市への提言」は、次の方法・場所で「ご覧になれます」

- 情報コーナー(本庁舎1階)
- 各図書館
- 問い合わせ 経営政策部行政経営課